

むらまつ

むらまつ ◆第4号◆
発行日/2011年6月20日
発行者/村松地区自治会
企画・総務部会



就任のごあいさつ

村松地区自治会長 田所 洋一

このたび、村松地区自治会長に就任しました田所です。2年目を迎える村松地区自治会の会長を仰せつかり、責任の重さを痛感しているところです。

本年3月11日に発生した東日本大震災の地震や津波により、当地においても家屋や河川の損壊をもたらし、避難所生活、停電、断水に見舞われました。

これらに対し、地域の有志の方々、自治会の役員及び地元消防団の方々などのご支援により、地区内幹線道路の交通整理、路上の倒壊物の撤去、独居家庭の損壊物の収集、村松コミュニティセンターにおける避難者への炊き出し、給水活動、さらには独居者への支援等地域や避難された方々の生活維持や安全確保に取組み、窮地をしのぐことが出来ました。また、り災証明書記載などの指導支援もありました。あらためて地域の絆の強さ・深さを実感しました。ご支援、ご協力頂いた方々に厚く御礼申し上げる次第です。

今回のような大きな災害は個人の力で対処するには限界があり、組織的な取り組みの必要性を強く感じさせられました。これからは、各自治会における防災対策組織の確立及び避難所となる村松コミュニティセンターが、地域に存在する村松地区自治会としての防災組織の確立が必要と思っています。

自治会の役割は、地域で発生する生活上の問題点を解決していくために、住んでいる人々が協力して取り組むこととなります。本自治会には6つの専門部会があり、それぞれが子供やお年寄りを含め地域に住む人々が安心して生活ができるように活動しています。これからも、村との協働も考慮しつつ地域の課題や問題点の解決に取り組んでいきたいと思っています。皆様方のご支援、ご協力のほど宜しく御願する次第です。

平成23年度村松地区自治会総会開催される

4月7日、村松コミュニティセンターにて「平成23年度村松地区自治会総会」が開催されました。

待鳥地区自治会長の挨拶の後、来賓者4名を代表して、下路健次郎茨城県議会議員より祝辞をいただきました。

総会は、箕輪自治会の岸田氏を議長に選出し、宿・照沼・川根・箕輪の各区自治会の代議員122名が出席して「平成22年度事業・収支決算報告」「会長・副会長・理事・監事の改選」「自治会顧問の選出」「平成23年度本会並びに6部会の事業計画・収支予算」について慎重審議の結果、全会一致で決定されました。

これにより、今年一年間の事業がスタートしました。



村松地区自治会役員名簿

(平成23年度～平成24年度)

役職	氏名	所属
顧問	佐藤 重孝	学識経験者
会長	田所 洋一	宿区自治会長
副会長	照沼 豪	照沼区自治会長
理事	待鳥 憲一	川根区自治会長
	箭内 千里	箕輪区自治会長
	大内 浩	宿区副自治会長
	照沼 義明	照沼区副自治会長
	佐藤 正美	川根区副自治会長
	上坂 貴洋	箕輪区副自治会長
	川崎 道隆	村松地区社会福祉協議会長
	小島 有志	青少年育成東海村民会議 照沼支部長
	照沼 義明	企画・総務部会長
	大内 浩	安全・安心部会長
	佐藤 重孝	農・工・商部会長
須藤 勝夫	建設・環境部会長	
監事	富田 勲	川根区自治会会計
	照沼 恵造	照沼区自治会監事
事務局	佐藤 昇	村松コミセン・センター長
	大野 侑己	村松コミセン・副センター長

東日本大震災 甚大な被害

2011年3月11日午後2時46分、宮城沖を震源とする世界最大級のマグニチュード9.0の地震 それに連動するように福島・茨城沖へと・・・
巨大地震・巨大津波そして原発事故・・・

茨城県はじめ、東北地方を中心とする太平洋沿岸部の広範囲で未曾有の被害がありました。

この震災により、犠牲になられた15,000人以上（東海村で4人の死者）の方々に対し、ご冥福をお祈り申し上げます。

また、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

東海村でも、今までに経験したことのない震度6弱の揺れにより、照沼小学校・東海中学校等の公共施設をはじめ、一般家庭の建物の破損や塀・先祖が眠る墓地の倒壊など甚大な被害となりました。

まだまだ余震が続く中、一日も早い復旧復興を祈るばかりです。



津波により新川を逆流する海水（午後3時40分宿地内）



崩壊した護岸（宿地内）

村松地区自治会管内の震災記録写真



津波に流された後に火災で焼けた輸出車両（照沼渚地内）



波打つ道路（平原工業団地付近）



不安な一夜を過ごす避難者（村松コミセン）

照沼小学校も被害 児童スクールバスで通学

東日本大震災により校舎や体育館などが甚大な被害を受け、児童の安全を考え、また落ち着いて勉強ができるよう、仮校舎である村松小学校へ通学することになりました。

約50年前建築の古い校舎とはいえ、新一年生にとっては胸躍らせて照沼小校舎での入学式を夢見ておりましたが、それも叶わず残念なことでしょう。

地域の皆様には、子どもたちへの心のケア、見守り等のご協力をお願いいたします。

震災などの場合、避難所にもなる照沼小学校新校舎の一日も早い完成が待たれます。



地震直後校庭に避難した児童（照沼小）



校舎の各所で崩落が発生した（照沼小）



スクールバスで通学（村松コミセン）



児童が学んでいる仮校舎(村松小)



住民による炊き出し（村松コミセン）



給水を待つ長蛇の列（村松コミセン）

平成23年度村松地区自治会各専門部会主要事業計画

教育部会 (青少年育成東海村民会議照沼支部)

- ・支部長: 小島有志
- ・副支部長: 関田広信 栗原 治 大内剛史
- ・事務局: 阿部了
- ・部会員: 72名
- ・5月 いも苗植え
- ・10月 いも収穫
- ・10月 収穫祭
- ・1月 まゆ玉づくり会
- ・3月 支部報発行



福祉部会 (村松地区社会福祉協議会)

- ・会長: 川崎道隆
- ・副会長: 下路弘子 関田千恵子
- ・事務局: 三和田千恵子
- ・部会員: 100名
- ・8月 視察研修会
- ・9月 ふれあい敬老会
- ・11月 三世代交流会
- ・12月 クリスマスケーキ作り
- ・年間 ふれあい活動推進事業 (食事会など)



安全・安心部会

- ・部会長: 大内 浩 ・副部会長: 照沼友教
- ・事務局: 西野喜夫
- ・部会員: 123名
- ・通年 防犯パトロール
- ・10月 応急手当講習会
- ・10月 収穫祭への参画
- ・11月 三世代交流会への参加協力



建設・環境部会

- ・部会長: 須藤勝夫 ・副部会長: 宮本たか子
- ・事務局: 今 貴美子
- ・部会員: 53名
- ・6月 春の花壇整備
- ・11月 秋の花壇整備
- ・6月~10月 環境パトロール



農・工・商部会

- ・部会長: 佐藤重孝 ・副部会長: 川崎敏秀
- ・事務局: 山形敏子
- ・部会員: 36名
- ・年間 そば打ち講習会
- ・4月 じゃが芋の作付け
- ・7月 じゃが芋、玉ねぎの収穫
- ・8月 そばの種まき
- ・11月 玉ねぎの作付け



企画・総務部会

- ・部会長: 照沼義明 ・副部会長: 大内剛史
- ・事務局: 梅田美恵子
- ・部会員: 14名
- ・6月 むらまつ4号発行
- ・9月 むらまつ臨時号発行
- ・10月 地域まつり実施
- ・11月 むらまつ5号発行
- ・3月 むらまつ6号発行



各自治会の主な事業

照沼区

- ・三世代スポーツ交流会 (7月)、ふれあい交流会 (3月)
- ・ぼたん園整備 (通年)、御田植祭 (6月)

川根区

- ・ソフトボール大会 (10月)、きめこみパッチ教室 (毎月)
- ・カラオケ大会・クロッケー・グランドゴルフ大会 (通年)
- ・御田植祭 (6月)、ふれあいまつり (7月)

宿 区

- ・スポーツ大会 (8月)、河川清掃 (9月)
- ・伝統文化の継承事業など (通年)

箕輪区

- ・草刈り (6月・10月)、みのわ祭 (8月)

編集後記

千年に一度と言われている、あの3.11の大震災から大人も子供達も不安な日々を過ごして来ました。

そんな中で、嬉しく、温かく感じたことは地域の方たちの強い絆です。

これからもその絆を大切に、皆さんから愛される「むらまつ」の発行に努力したいと思います。

がんばれ! 村松
ガンバレ! てるっ子



村松地区自治会

事務局: 村松コミュニティセンター内
東海村村松3370-4

TEL 282-9944 FAX 282-9979

ホームページ <http://ccmuramatsu.vill.tokai.ibaraki.jp/>

ご意見・ご質問は上記まで